

2015年3月16日

株式会社 ヤマハミュージックメディア

『必ず役立つ 合唱の本 教会音楽編』

3月20日発売!

「教会音楽」の知識と実践が1冊でわかる!



合唱に欠かせない教会音楽。だけど、キリスト教に馴染みの薄い日本人にとっては、その意味や重要性を理解するのは難しい。ミサ曲、レクイエム、モテット、賛美歌、カンタータなどの歴史や歌い方を知ること、もっと充実した歌声を手に入れよう。

「レクイエムやカンタータを歌いたい」

「キリスト教と音楽との関係を知りたい」

「教会音楽ってなんだか難しくてよくわからない」

……そんな方に今日から役立つ一冊。

- 序章 マンガ 教会音楽とは？
- 第1章 教会音楽の基礎知識
- 第2章 キリスト教と音楽のかかわり
- 第3章 教会音楽(キリエ)を歌おう
- 第4章 教会音楽のことば
- 第5章 教会音楽をおもなレパートリーとしている合唱団レポート
- 付録 教会音楽の代表的な作品一覧／教会音楽の入門的な作品一覧

■監修 松村 努(まつむら・つとむ)

東京藝術大学音楽学部声楽科を卒業。三林輝夫、河瀬柳史の両氏に師事。指揮を黒岩英臣、ヘルムート・リリンク両氏に師事。1989年のグロリア少年合唱団イタリア演奏旅行では、ローマ法王を前に謁見特別演奏を行う。同合唱団を率いて、1994年カナダ、2000年にフランス、スペイン、2006年春には、スペインとポルトガルに演奏旅行。各地で絶賛を受ける。また、1991年にはシュトゥットガルト・バッハアカデミーに参加。同時に行われた、ヨーロッパ音楽祭においてゲヒンゲン聖歌隊、シュトゥットガルト・バッハ・コレギウムオーケストラの演奏会を指揮、好評を得る。ルネサンスから現代までの宗教作品を指揮活動の中心とし、神奈川・東京の多くの合唱団の指揮をしている。海外の聖堂での演奏経験も多く、特に2000年にはパリのノートルダム寺院におけるミサを指揮して成功を収めたほか、2006年3月、リスボンの世界遺産ジェロニモス修道院でのモーツァルト「レクイエム」の演奏会は絶賛された。日本合唱指揮者協会副理事長、神奈川県合唱連盟理事長、合唱人集団「音楽樹」会員、横浜コーラルフェスト実行委員長、フェリス女学院大学講師、東京藝術大学講師。

『必ず役立つ 合唱の本 教会音楽編』

定価:1,944円(本体価格1,800円)

仕様:A5判縦/112ページ

発売日:2015年3月20日

ISBN:978-4-636-90648-6

商品ページ: <http://www.ymm.co.jp/p/detail.php?code=GTB01090648>

【本商品に関するお問い合わせ】

(株)ヤマハミュージックメディア出版部 TEL:03-6894-0250 <http://www.ymm.co.jp/>